

令和3年度

# 中学生一日体験入学 Q&A

本校の一日体験入学のアンケートでいただいた質問と、それに対する回答です。  
なお、回答の記述は、**令和3年度8月現在の状況**に即したものです。

Q1: 通学距離が遠いので、最終下校時刻が何時かを知りたいです。

**A** 帰りの SHR(ショートホームルーム・連絡などの時間)が終わるのが 15:40 分です。  
それ以降、部活動に参加する場合でも、18時30分には校門を出ることになっています。

Q2: 昼ご飯は自分で準備するのか、また、どこで食べていますか。

**A** パン等軽食の販売もしていますが、利用している人は少ないようです。  
新型コロナウイルスの感染防止のため、現在は教室で前を向いて黙食しています。  
新型コロナウイルスの感染が収束すれば、100人ほどが入れるランチルームで楽しく対話しながら食事ができます。

Q3: 毎年何人の人が受検するのか。

**A** 令和3年度の第一次選抜の受検者は82人でした。  
岐阜県公式ホームページ <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/3464.html>  
にも掲載されていますので、参考にしてください。 (↑クリックでサイトへ)

Q4: 1回の授業時間は何分ですか。

**A** 50分間の授業で、10分間の休憩があります。  
1時間目が8時50分に始まり、4時間目が終わるのが12時40分。  
5時間目が13時40分に始まり、6時間目が15時30分です。

Q5: 就職した人はどんなところで仕事をしていますか。

**A** 東証1部上場企業から地元の優良企業まで、幅広い会社に就職をしています。職種については、多種多様な職種で就職をしています。  
進学先は、本校ホームページに掲載してありますので参考にしてください。

Q6: 情報・ビジネス系列はどんな職につけますか。

**A** 事務、受付窓口業務、販売、営業などを中心に就職していますが、希望により、製造職や建設、美容師、看護、介護、自動車整備等、幅広く就職する生徒がいます。

Q7: 部活動について詳しく知りたい。

**A** 本校ホームページ内の「土岐紅陵高校部活動方針」を確認してください。  
(なお、部活動の精選のため、一部、部員を募集しない部活動もあります。)  
詳しく確認されたい内容については、学校までお問い合わせください。

Q8: 他校の生徒(他中学出身の生徒?)と安心して関わる事ができる環境などはありますか。

**A** 1年次生は4月のLHRで「友達を知ろう」というアイスブレイキングを行っています。例年このような機会を通して、他校出身の生徒同士も4、5月の段階で打ち解け合っているような雰囲気があります。入学後に出身中学校を意識している様子はほとんど見られません。

現在、本校には、東濃5市(土岐市、多治見市、瑞浪市、恵那市、中津川市)と可児市の20校以上の中学校から生徒が通っています。内訳はおおよそ多治見市55%、土岐市35%、その他8%となっています。

また、教育相談が充実しており、スクールカウンセラーの先生もいるので、出身中学校に関わらず、人間関係で困ったり悩んだりする事があれば、担任の先生や、教育相談系の先生などがいつでも話を聞いて支援する体制を整えています。

Q9: マンガ系統だと他には具体的にどんなことを行うのかを知りたいです。

A

マンガの学習は、キャラクターや背景の描き方、コマ割り、ふき出しなどの基礎となる技法から、ストーリーを構成した作品製作までを実習します。

なお、ご質問が「マンガ」という科目以外にどんな授業を受けるのか、を尋ねられているとしたら、次のような回答になります。現在本校にある「マンガ基礎」「マンガ」の2つの科目については、2、3年次の生徒が選択できる科目です。この2つの科目は「美術・工芸系列」という系列に属しているため、主に「美術・工芸系列」の生徒が選択しています。(他系列の生徒が選択することもあります。) ですから、「マンガ以外」の授業としては、芸術系の科目(現時点では「ビジュアルデザイン」や「素描」(デッサン)、「絵画」など)を選択している生徒が多いと考えてください。

各系列に属する主な科目については、スクールガイドの p4 をご覧ください。

Q10: マンガはどの系列に含まれているのですか。

A

美術・工芸系列に「マンガ基礎」「マンガ」の2科目が設定してあります。

「マンガ基礎」は2年生、または3年生が選択することができます。ただし、2年次に「マンガ基礎」を選択しなければ、3年次に「マンガ」を選択することはできません。

また、Q9 でも少し触れていますが、他系列の生徒が選択することも可能です。(系列によっては選択できないこともあります。)

Q11: 美術、マンガの先生はきちんとした美術の先生ですか。

A

美術科では、現在4名の美術の高校教員免許を有する教員が指導をしています。

マンガの指導については、プロの漫画家のアシスタントとして制作活動をしている先生が、非常勤講師として担当しています。

Q12: 入学後に、美術・工芸系列を選択したいと考えているので、もっと詳しく知りたいです。

A

美術・工芸系列は、造形表現の基礎となる素描(デッサン)を全員が学習すると同時に、絵画、彫刻、デザイン、陶芸、マンガ、工芸の授業を選択して学びます。これらの授業はオープンスクールや秋の高校見学会などでも公開できる可能性があるため、ぜひ確認して、参加してみてください。